

○議長（堀内春美さん）

続いて、通告3番 2番 神田雅也君の一般質問を行います。

2番 神田雅也君。

○2番議員（神田雅也君）

それでは私からは、グリーンスローモビリティについてということで質問をさせていただきます。本年9月に行われました第3回定例会において、グリーンスローモビリティ実証実験事業を可決し、11月10日から22日の2週間をかけて実証実験が行われました。また、その間開催された甲州富士川まつりおよび、穂積の穂積地区のゆずまつりにおいても駐車場とお祭り会場を繋ぐ乗り物として活用され大変好評でした。

現在町では、デマンドバスやコミュニティバスホリデーバスと用途に応じて使用できる公共施設の運行がをしておりますが、今後さらに公共交通の重要性が高まることを踏まえ、既存の公共交通ネットワークの補完、地域の賑わいの創出、高齢者の外出支援、観光客の交通手段の確保に対して新たなモビリティの活用への可能性について研究するための実証実験と聞いております。実証実験期間中、私も両お祭りのに、お祭りにも同乗させていただきました。また、町内の町内を走る定時定路線の運行にも同乗させていただきました。非常に快適な乗り物だと、私の個人的感想を持つ中ではありますが、このグリーンスローモビリティが利用者にとって最大限の快適度が快適度、かつ国家的な利用方法を求めるが故、質問させていただくものであります。実証実験が終わって間もないところでありますので、お答えいただけない部分もあろうかと思いますが、明確かつ端的にお答えいただければ幸いです。

それでは、一つ目の質問に入ります。実証実験時に利用、実証実験時に利用者から寄せられた感想を伺いたいと思います。

○議長（堀内春美さん）

防災交通課長 西川修司君。

○防災交通課長（西川修司君）

ただいまの質問にお答えします。グリーンスローモビリティの実証実験につきましては、青柳町区において高齢者の移動支援等を目的に、12日間運行した他、富士川まつりとゆずの里まつりにおいて実証実験を実施し、計742名の方にご利用いただきました。このうち、青柳町区の運行において、ご利用いただいた方を対象にアンケート調査を実施、40名の方から回答をいただいております。回答いただいた方の主な意見といたしましては、歩行者が困難な人でも乗り降りしやすい。乗っていて楽しい。買い物時に便利。手軽に利用できる。天候によっては寒い。などの意見がありました。以上でございます。

○議長（堀内春美さん）

神田雅也君。

○2番議員（神田雅也君）

はい。全ての方に、乗車していただいた全ての方にアンケートを配ったわけではないということですね。一点質問です。

○議長（堀内春美さん）

再質問ですか。

○2番議員（神田雅也君）

再質問です、はい。

○議長（堀内春美さん）

防災交通課長 西川修司君。

○防災交通課長（西川修司君）

ただいまの質問にお答えします。アンケート調査については、乗った方全てにお願いしたところではありますが、その場で書けなかったりちょっと書くのがとちょっとできないということで、実際に150人乗ったんですが、そのうちの40名が回答した形になります。以上です。

○議長（堀内春美さん）

神田雅也君。

○2番議員（神田雅也君）

はい、では2番目の質問に移ります。実証実験を終え、見えてきた利点や問題点について伺いたいと思います。

○議長（堀内春美さん）

防災交通課長 西川修司君。

○防災交通課長（西川修司君）

ただいまの質問にお答えします。実証実験により見えてきた利点といたしましては、コンパクトな車体で狭い道での運行が可能であること、乗り降りがしやすく、気軽にご乗車いただけることまた、開放感があり景色を楽しみながらご利用いただけることなどが挙げられます。一方問題点としては、真夏や真冬の乗車環境を快適に保つことが難しい、1回の充電での走行可能距離が限られていることから、長距離移動では便数が限られてしまうという点であると考えております。以上でございます。

○議長（堀内春美さん）

神田雅也君。

○2番議員（神田雅也君）

それでは3番目の質問をさせていただきたいと思います。実証実験の結果がある中で、今後やるのかやらないのか、この事業を進めるか進めないのかというところをを検討されると思いますが、どのように進めるか伺いたいと思います。

○議長（堀内春美さん）

防災交通課長 西川修司君。

○防災交通課長（西川修司君）

ただいまの質問にお答えします。実証実験の結果につきましては今後、アンケートの回答結果や停留所となって病院、実証実験を行った地区の区長や役員からご意見を伺い、役場内で検証を実施いたします。この検証をもとに、今後の町の二次交通のあり方について検討してまいりたいと考えております。以上でございます。

○議長（堀内春美さん）

神田雅也君。

○2番議員（神田雅也君）

はいありがとうございます。進める上で、再質問です、はい。再質問をお願いします。

進める上で、今回一応2路線ということで実証実験はやってみたものというところはありますが、鯉沢とかですね、例えば平林とか穂積とか十谷とか、そういった場所での実証実験はまだされてないということだと思いますので、ぜひ進めるの、そういう検証もしていくのかしていかないのかも含め、どういうふうにお考えでしょうか。

○議長（堀内春美さん）

防災交通課長 西川修司君。

○防災交通課長（西川修司君）

ただいまの質問にお答えします。他の地区でも実証実験等につきましては、今後、検証結果に基づいて、必要かどうか検討してまいりたいと考えております。以上です。

○議長（堀内春美さん）

神田雅也君。

○2番議員（神田雅也君）

はい、穂積地区、穂積地区のですねお祭りの際には、坂、急な坂も上ったということは実証されておりますので、ぜひ坂道がとかっていう問題は解消、考慮できるのかなと思いますので、その辺実証実験をやっていただきながら、その辺も考慮し、考えていただければと思いますので、よろしく願いいたします。

では4番目の質問に移ります。実際に運行する場合、どのようなルートを検討しているのかもしくは検討していくかということをお伺いしたいと思います。

○議長（堀内春美さん）

防災交通課長 西川修司君。

○防災交通課長（西川修司君）

ただいまの質問にお答えします。実際に運行する場合は、利用者のニーズや運行上の課題を検証する中で、ルートについても検討してまいります。以上でございます。

○議長（堀内春美さん）

神田雅也君。

○2番議員（神田雅也君）

はい、では5番目の質問に移ります。観光客の足としても検討しているのか伺いたと思います。

○議長（堀内春美さん）

産業振興課長 望月奈緒美さん。

○産業振興課長（望月奈緒美さん）

ただいまのご質問にお答えいたします。グリーンスローモビリティにつきましては、イベントでの実証実験において、一定の成果が見られました。しかし、実際に観光客の移動手段としては、運行条件や需要の把握など、整備する整理すべき点も多くあります。このようなことから、観光での利用について、今後慎重に検討してまいりたいと考えております。以上でございます。

○議長（堀内春美さん）

神田雅也君。

○2番議員（神田雅也君）

はいでは、すいません再質問をお願いしたいんですけども、イベントやお祭りのにお越しのお客様もですね、観光客の1人と捉えることができると思います。このグリーンスローモビリティの活用の検討をする際に、他の地域のお祭り今回やった二つのお祭りもそうですけども、他の地域の祭りにもモビリティを貸し出せるようなようを含め検討いただくようなことができないでしょうか？

○議長（堀内春美さん）

産業振興課長 望月奈緒美さん。

○産業振興課長（望月奈緒美さん）

ただいまのご質問にお答えいたします。どのように活用していくのかにつきましても、今後慎重に検討してまいりたいと考えております。以上でございます。

○議長（堀内春美さん）

神田雅也君。

○2番議員（神田雅也君）

はいありがとうございます。では、このグリーンスローモビリティ事業は全国の全国各地の市町村で活用の検討をするがゆえに実証実験を行うことができるが、実際に活用されている市町村が非常に少ないという認識をしております。逆を言えばグリーンスローモビリティが走っている市町村は珍しいということになると思います。オンリーワンのまちを目指す町長様ですからぜひ珍しいものを、このグリーンスローモビリティもそういう位置づけであればなおさらやっていただいた方がいいのかなと思っております。だからこそ、取り入れる意義があると思います。交通弱者への対策をとともに観光資源のが観光資源が非常にあちらこちらに点在している本町ですから、病院、商業施設、観光資源が混在し、誰もが快適に使用できる乗り物となることを期待しまして、私の一般質問を終わりたいと思います。

○議長（堀内春美さん）

以上で、通告3番 2番 神田雅也君の一般質問を終わります。